

## KDDI Foundation Award 2026 募集要項

KDDI 財団は、ICT の裾野が広がるなか、ICT を基盤とし、AI（人工知能）をはじめとする先端技術を活用して、豊かな未来社会の実現を目指し、技術、産業、まちづくり、医療、制度・法律、経済、社会、文化などの広範な研究分野において、「ICT の普及・発展、グローバル化、ICT を活用した社会的課題の解決など、社会の持続的発展に貢献する顕著な業績を挙げた個人」を表彰します。

### 【募集期間】

2026 年 5 月 1 日～6 月 30 日（締切厳守）

### 【応募対象】

日本または海外の研究機関に所属する日本国籍を持つ研究者（個人）、ICT 分野の技術革新で顕著な業績を収めた個人、または日本に永住を許可されている外国人研究者（個人）（注）。ただし、通信事業等を本来業務とする者は対象外です。

（注）：在留カードの永住許可年月日が応募時以前であること

**分野**：ICT とその活用により社会的課題を解決するなど、社会の持続的発展に貢献する、技術、産業、まちづくり、医療、制度・法律、経済、社会、文化などの広範な研究分野  
**年齢**：原則、2027 年 3 月 31 日時点で 45 歳以下

### 【採択件数と副賞】

KDDI Foundation Award 本賞	2 件	200 万円/件
KDDI Foundation Award 業績賞	2 件	100 万円/件
KDDI Foundation Award 貢献賞	2 件	50 万円/件

\*各賞は、審査委員会の選考を経て、理事会で決定します。

### 【提出書類】

- ① 「KDDI Foundation Award 推薦書」（WEB 掲載の所定フォーマット使用、英語可）
  - \* 候補者の所属組織・研究機関の長、または相当する学識者の推薦
- ② 研究成果を証明する論文・書籍（1 件以上 3 件まで、英文可）
  - \* 論文提出の場合：A4、20 枚程度
  - \* 書籍提出の場合：1 件につき 6 冊を郵送（コピー可、被推薦者からの提出可）
- ③ 日本に永住権のある外国人研究者：永住許可年月日が応募時以前であることが確認できる在留カード両面のコピー

提出いただいた書類（電子ファイル、書籍、コピー）は返却いたしません。

## 【提出方法】

- ① 「KDDI Foundation Award 推薦書」⇒ **Word および PDF の電子ファイル**
- ② 「論文」⇒ PDF 形式の電子ファイル  
「書籍・書籍のコピー」⇒ 紙媒体で郵送
- ③ 永住許可年月日が申請時以前である「在留カード」両面のコピー⇒ **郵送**

電子ファイルで提出の①②について、ファイル名は「書類名\_所属機関\_応募者名」の形式でご提出ください。

例：推薦書\_○△大学\_国際太郎

論文\_○△大学\_国際太郎\*

\*複数ある場合は、論文 1\_○△大学\_国際太郎、論文 2\_○△大学\_国際太郎、論文 3\_○△大学\_国際太郎 と記す

## 【提出先】

- ・電子ファイル

[grant\(at-mark\)kddi-foundation.or.jp](mailto:grant(at-mark)kddi-foundation.or.jp)

※(at-mark)を@に変換してください。

- ・紙媒体の郵送先

〒102-8460

東京都千代田区飯田橋 3-10-10 ガーデンエアタワー

公益財団法人 KDDI 財団 表彰事業事務局 担当者

## 【結果通知】

2026 年 9 月初旬頃（応募者全員に通知）

お問い合わせ先：[grant\(at-mark\)kddi-foundation.or.jp](mailto:grant(at-mark)kddi-foundation.or.jp)

※(at-mark)を@に変換してください。

審査の経過および結果に関するお問い合わせにつきましては、回答を控えさせていただきます。

## 【個人情報の取り扱い】

応募書類に記入された個人情報については、法令および当財団の内部規程に則り、適切に取り扱います。なお、表彰対象者の所属、業績、副賞については原則として公開とし、当財団の広報誌、当財団および KDDI 株式会社のウェブサイトに掲載します。

以 上